

令和3年8月

お客さま各位

平塚信用金庫

タブレット端末を使用した「電子サイン」導入のお知らせ

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

当金庫では、令和3年9月より営業担当がお客さまから現金や通帳・証書などをお預り・お届けする際に、受取書をペーパーレス化し、タブレット端末を使用した「電子サイン」をいただく方式に順次変更することとなりましたので、お知らせいたします。

本システムの導入により、デジタル化による業務改善を図るとともに、より厳格なお預り物等の授受管理を行ってまいりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

【変更日程】 令和3年9月13日（月）より：本店営業部、追分支店、中原支店
令和3年10月18日（月）より：上記以外の21支店

【変更内容】

従来、当金庫職員がお客さまから現金・通帳等をお預りする場合、紙による「受取書」を発行し、お届けする際には「受取書」を回収しておりましたが、以下のとおり変更いたします。

- 今回導入するシステムでは、お客さまから現金・通帳等をお預りする場合には、タブレット端末にご依頼事項を当金庫職員が登録し、お客さまに内容をご確認いただき、タブレット端末の画面上に「電子サイン」をいただきます。
- お客さまに預り物をご返却する場合には、タブレット端末でお受取りの内容をご確認いただき、タブレット端末の画面上に「電子サイン」をいただきます。
- 入力・記録されたお預り情報、「電子サイン」はサインをいただいたと同時に、当金庫のシステムに保管され、お預りからご返却までをシステム上で管理いたします。

<例：タブレット端末の電子サイン記入画面>

The screenshot shows a tablet interface for '預り物品記録' (Pre-transaction Record). The main screen displays a table with columns for '口座番号' (Account No.), '物品種別' (Item Category), '振込内容' (Transfer Content), and '物価' (Price). The table contains two rows of data for '新約伝票' (New Contract Receipt) with a price of 10,000. A '確認' (Confirmation) dialog box is overlaid on the screen, titled '電子サイン' (Electronic Signature). The dialog contains the following text: 'お取引内容のご確認のため、電子サインを頂戴しておりますので、下の枠内にサインをお願いいたします。なお、電子サインの場合は、受取書の発行はございません。' (For confirmation of transaction content, we request an electronic signature. Please sign in the box below. Note that in the case of an electronic signature, we do not issue receipts.) Below this text, the following information is displayed: 'お客様名' (Customer Name): (未)平塚 太郎; '取次日時' (Transaction Date/Time): 2021/08/05 14:17; '担当店舗' (Responsible Branch): 011本部; '担当者名' (Staff Name): [Redacted]; 'ご関係' (Relationship): [Redacted]. A large signature box contains the handwritten name '平塚 太郎'. At the bottom of the dialog, there is a checkbox labeled '受取書の発行をご希望' (I would like to issue a receipt) which is currently unchecked. The dialog has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons at the bottom.

お預り物に関して、ご不明な点がございましたら、取引店舗までお問合せください。

以上